

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	98	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	広報の編集・発行		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ●全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		1.7人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	53,360千円 (うち人件費 14,960千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あびこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	市民と市が行政情報などを共有するため、月2回「広報あびこ」を編集・発行する。								
(3) 事業内容	内容	市の施策や事業、市民からのお知らせ等の情報を編集し広報あびこを発行する。(月2回：1日・16日) 配布は、原則、全世帯とし新聞折込により配布。新聞未購読世帯には申出により宅配を行う。市内公共施設に設置し配布を行う。(各行政サービスセンター・近隣センター・公民館・図書館・アビスタ、市民プラザ等) 視覚障害者には、「声の広報」、市内在住外国人には『ニュースレターアビコ』(毎月1回発行)を発行し配布している。スマートフォンアプリを活用し「i広報紙」を配信している。 広報作成及び新聞店への配送は民間委託。			当該年度執行計画	広報あびこ発行 ○ 期間：平成31年4月16日号～平成32年4月1日号 ○ 1日号：前月の中旬に編集会議、面割り・作成、下旬に読み合わせ後入稿。 ○ 16日号：前月の下旬に編集会議、面割り・作成、中旬に読み合わせ後入稿。								
		当該年度活動結果指標	「広報あびこ」の年間配布部数	単位	部	想定値	1,225,000	実績値						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	市政に関する情報などを、わかりやすく正確に市民に伝える				直接	「広報あびこ」の年間配布部数		部	1,200,000	1,225,000				
令和2年度	市政に関する情報などを、わかりやすく正確に市民に伝える				直接	「広報あびこ」の年間配布部数		部		1,225,000				
令和3年度	市政に関する情報などを、わかりやすく正確に市民に伝える				直接	「広報あびこ」の年間配布部数		部		1,225,000				
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度			平成31年度			令和2年度			令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		報償費	5	報償費	3	報償費	3	報償費	3	報償費	3	報償費	3	
		普通旅費	2	普通旅費	5	普通旅費	5	普通旅費	5	普通旅費	5	普通旅費	5	
		研修旅費	4	研修旅費	3	研修旅費	3	研修旅費	3	研修旅費	3	研修旅費	3	
消耗品費	420	消耗品費	477	消耗品費	477	消耗品費	477	消耗品費	477	消耗品費	477			
修繕料	393	修繕料	397	修繕料	397	修繕料	397	修繕料	397	修繕料	397			
通信運搬費	848	通信運搬費	824	通信運搬費	824	通信運搬費	824	通信運搬費	824	通信運搬費	824			
手数料	10,564	手数料	9,936	手数料	9,936	手数料	9,936	手数料	9,936	手数料	9,936			
声の広報あびこ作成委託料	666	声の広報あびこ作成委託料	666	声の広報あびこ作成委託料	666	声の広報あびこ作成委託料	666	声の広報あびこ作成委託料	666	声の広報あびこ作成委託料	666			
広報作成委託料(債務負担29～31年)	25,279	広報作成委託料(債務負担29～31年)	25,418	広報作成委託料(債務負担32～34年)	25,418	広報作成委託料(債務負担32～34年)	25,418	広報作成委託料(債務負担32～34年)	25,418	広報作成委託料(債務負担32～34年)	25,418			
ニュースレターあびこ作成業務委託料	130	ニュースレターあびこ作成業務委託料	132	ニュースレターあびこ作成業務委託料	132	ニュースレターあびこ作成業務委託料	132	ニュースレターあびこ作成業務委託料	132	ニュースレターあびこ作成業務委託料	132			
事務機器使用料	190	事務機器使用料	100	事務機器使用料	100	事務機器使用料	100	事務機器使用料	100	事務機器使用料	100			
備品購入費	213	備品購入費	9	備品購入費	9	備品購入費	9	備品購入費	9	備品購入費	9			
研修負担金	42	研修負担金	102	研修負担金	102	研修負担金	102	研修負担金	102	研修負担金	102			
社会保険料(臨時職員分)	258	社会保険料(臨時職員分)	42	社会保険料(臨時職員分)	42	社会保険料(臨時職員分)	42	社会保険料(臨時職員分)	42	社会保険料(臨時職員分)	42			
雇用保険料	16	雇用保険料(産休対応 臨時職員分)	17	雇用保険料(産休対応 臨時職員分)	17	雇用保険料(産休対応 臨時職員分)	17	雇用保険料(産休対応 臨時職員分)	17	雇用保険料(産休対応 臨時職員分)	17			
臨時職員賃金	1,761	臨時職員賃金		臨時職員賃金		臨時職員賃金		臨時職員賃金		臨時職員賃金				
広報の編集発行業務にかかる2号嘱託職員2,760千円×0.1人	276	広報の編集発行業務にかかる2号嘱託職員2,687千円×0.1人	269	広報の編集発行業務にかかる2号嘱託職員2,687千円×0.1人	269	広報の編集発行業務にかかる2号嘱託職員2,687千円×0.1人	269	広報の編集発行業務にかかる2号嘱託職員2,687千円×0.1人	269	広報の編集発行業務にかかる2号嘱託職員2,687千円×0.1人	269			
予算(決算)額	合計			41,067	合計			38,400	合計			38,383		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			41,067			38,400			38,383			38,383	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.15			1.7			1.1			1.15			
	正職員人件費	10,120			14,960			9,680			10,120			
	嘱託職員報酬額	276			274			274			274			
	臨時職員賃金額	2,035			0			0			0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	51,187			53,360			48,063			48,503			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.04千円/部			0.04千円/部										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民と市が市政に関する情報などを共有するため、市政に関する情報などを、紙媒体により正確に分かりやすく市民に伝えることは必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		編集会議を委託事業者と実施。作成、印刷、配布まで民間事業へ委託。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他 <その他の内容>		紙質はグリーン購入法適合銘柄を使用。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(部)	目標値(b)(部)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	1,200,000	1,225,000	○①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(部)		達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 ○③維持管理費の削減策の実施 ○④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	53,360	△2,173	<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	2,295.73		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善案及び展開方向
----	--------	-----------